

# 時代が求める「人材像」 (= Human Resources) が変わった ～ 求められるのは『RNA人材』である

Rule Maker	時勢を読み解き、『新たなルール』 (=あらゆる物事の再定義、新しい規範・習慣、新たな需要) を創り出していける人材
Non-Comfort Zone	“Comfort Zone” (=ぬるま湯) に浸からず、ストレッチゾーンに飛び込んで『開発的チャレンジ』をしていける人材
Art Thinking	常識・枠組みを根底から疑い、『こうありたい。そのためには?』の問いを立て、自分なりの答えを生み出していける人材

『R・N・A人材』をひと言で表現すれば、『新陳代謝をし続ける人材』 (=変革し続ける人材) であり、『自己トランスフォーメーションができる人材』 (=ライフキャリアの変換を自ら仕掛けることができる人材) である。

アメリカでは、社会も/企業も/個々人も『新陳代謝』 & 『トランスフォーメーション』を行い、ハーバード・スタンフォード大学の学生の進路は、大企業から新興の「成長できる分野」(AI/ロボティクス/予防医療など) へシフトしている。

時代を担う日本の若手世代も、アメリカの若手世代に後れを取ってはいけない